

選挙2日目 春名候補 全国注目の香川で訴え

民進党、社民党の支持者からも大きな声援



選挙戦3日目、春名なおあき参院比例候補は香川県入りし、屋内外で「野党共闘の勝利」と「比例選挙での共産党の躍進」を訴えました。

香川県は日本共産党公認のたなべ健一候補が全国でただ一つ「野党統一候補」で奮闘している県です。

春名候補は、「街頭の反応はすこぶるよい。いままで高松で何度も演説していますが一番です」と語っていました。(写真は春名候補と衆院比例四国ブロック予定候補の白川よう子県議)

大平議員 米子・鳥取を駆け抜けて、支持を訴え

学費などの訴えに「私は18歳です」と駆け寄ってくる青年も

大平喜信衆議院議員は、23日朝は米子市での福島浩彦選挙区候補の「鳥取県出発式」からスタート。集会は、文字通りの市民と野党の共同の出発式で、明るく熱気にあふれていました。

その後、大平議員は鳥取市へ移動して、岡田正和比例候補とともに、8カ所で街頭演説。

岡田候補の地元、岩美町ではどこでも大きな声援が寄せられました。鳥取大学前ではちょうど学生たちが出てくる時間帯と重なり、大平議員と岡田候補が「学費半減・奨学金革命の提言」を訴えると、「僕、18歳です!」とキラキラとした目で話しかけてくる学生もいました。(写真は、左から岡田候補、大平議員)



春名候補のネット番組「はるトーク」始まる

春名なおあき参院比例候補のネット番組「はるトーク」が23日にスタートしました。香川県の若いスタッフがMC(司会)をした若者向けの番組です。

今後の予定は26日、29日、7月3日、6日、9日。午後8時45分～9時15分。

<http://www.ustream.tv/channel/jcp-sikoku>